

〔表2〕市税内訳

	平成 28 年度
市民税	5 億 6,676 万 2 千円
固定資産税	6 億 5,644 万 6 千円
軽自動車税	5,352 万 7 千円
市町村たばこ税	1 億 804 万 5 千円
入湯税	344 万 1 千円
合計	13 億 8,822 万 1 千円

市民一人あたりに換算すると

	市民一人あたり
市民税	3 万 6,805 円
固定資産税	4 万 2,629 円
軽自動車税	3,476 円
市町村たばこ税	7,016 円
入湯税	223 円
合計	9 万 150 円

〔表3〕

市税は、法人税の増額とともに、固定資産税の償却資産が太陽光発電関連の影響により27年度と比べて2740万2千円（+2.0%）の増額となりました。〔表2〕となり、歳入全体では、ふるさと応援寄付金の増加や太陽光発電関連による市税の増加により、前年度比9億4574万1千円（+8.6%）の増額となりました。

## 2 一般会計歳入

概要  
前年度と比べて  
9億4574万1千円  
の増額となりました。

## 3 一般会計歳出

概要  
前年度と比べて  
9億9021万5千円  
の増額となりました。

歳出は、台風16号による災害復旧費、垂水中央運動公園改修事業費、ふるさと応援寄付金の返礼品増加による補助費、ふるさと応援基金や市有施設整備基金への積立金などが増加しました。一方、水之上小体育館整備事業や消防ポンプ自動車購入事業などの終了、森の駅たるみずの指定管理制度による運営費の減少などにより、教育費や商工費などが減少しました。今後も、効率的で持続可能な財政運営を図ることを目標に行財政改革に取り組みます。〔表4〕

特集◎ 財政状況を読む！

# 財政状況の公表

地方自治法と条例に基づき、年2回の財政状況の公表を行っております。今月号では、平成28年度の決算状況と平成29年度上半期執行状況を公表します。

問 財政課財務係 ☎内線 265

## 平成 28 年度決算を項目別にチェック！

〔表1〕全体概要

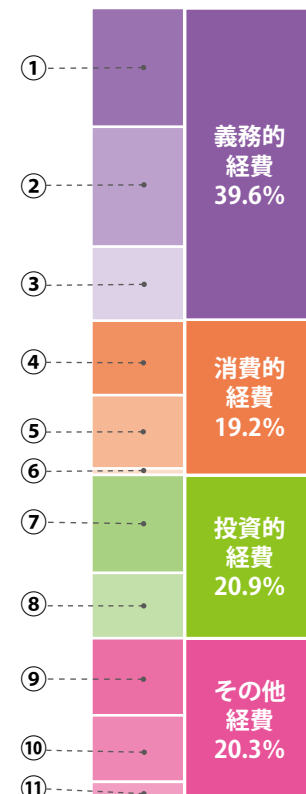
	28 年度	27 年度	差額	増減率
歳入総額	120 億 578 万円	110 億 6,004 万円	9 億 4,574 万円	8.6%
歳出総額	115 億 7,009 万円	105 億 7,987 万円	9 億 9,022 万円	9.4%
形式収支	4 億 3,569 万円	4 億 8,017 万円	(-) 4,448 万円	-9.3%
繰越財源	1 億 4,824 万円	8,530 万円	6,294 万円	73.8%
実質収支	2 億 8,745 万円	3 億 9,487 万円	(-) 1 億 742 万円	-27.2%

歳入総額は、120億578万円で、平成27年度と比べて9億4574万円の増額、歳出総額は、115億7009万円で、平成27年度と比べて9億9022万円の増額となり、歳入から歳出を差し引いた形式収支は、4億3569万円となりました。健全財政の維持に努めた結果、平成29年度に繰り越すべき財源1億4824万円を差し引いた実質収支は2億8745万円の黒字となりました。〔表1〕

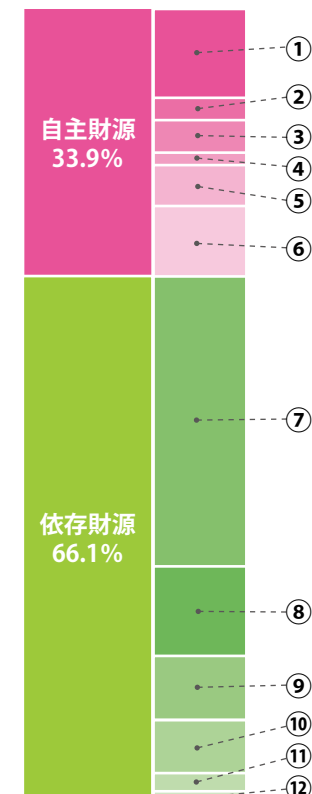
1 全体概要  
概要  
実質収支は  
2億8745万円の黒字

〔表4〕歳出グラフ ※棒グラフの数値「①～⑪」は、左表の「①～⑪」を表しています。

歳出総額	115 億 7,008 万 8 千円	100%	—
義務的経費	45 億 7,996 万 6 千円	39.6%	支出が事務付けられている経費
①人件費	17 億 6,503 万 3 千円	15.3%	市の職員の給与や退職金の費用、共済費
②扶助費	17 億 4,620 万 7 千円	15.1%	社会保障制度に基づく経費
③公債費	10 億 6,872 万 6 千円	9.2%	市債元金の償還と利子支払いに必要な経費
消費的経費	22 億 1,971 万 9 千円	19.2%	形を残さない性質の経費
④物件費	10 億 9,298 万円	9.4%	人件費・扶助費などを除く、消費的な費用
⑤補助費等	10 億 7,245 万 5 千円	9.3%	団体等を補助するために交付する費用
⑥維持補修費	5,428 万 4 千円	0.5%	公用施設等を維持する費用
投資的経費	24 億 2,309 万 7 千円	20.9%	公共事業費や国・県等の公共事業の負担額
⑦普通建設事業費	14 億 5,963 万 5 千円	12.6%	道路の新設や小中学校の改築などの費用
⑧災害復旧事業費	9 億 6,346 万 2 千円	8.3%	災害がおきた際に原状復帰のための費用
その他経費	23 億 4,730 万 6 千円	20.3%	義務・消費・投資的経費以外の経費
⑨繰出金	11 億 4,245 万 6 千円	9.9%	一般会計から特別会計等へ支出される費用
⑩積立金	9 億 5,065 万円	8.2%	基金等に積み立てるための費用
⑪出資・貸付金	2 億 5,420 万円	2.2%	林業・水産・畜産振興資金の貸付金等



〔表3〕歳入グラフ ※棒グラフの数値「①～⑫」は、右表の「①～⑫」を表しています。



歳入総額	120 億 578 万 2 千円	100%	—
自主財源	40 億 6,719 万 7 千円	33.9%	市が自らの手で徴収又は収納できる財源
①市民税	13 億 8,822 万 1 千円	11.6%	市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税
②諸収入	3 億 5,944 万 8 千円	3.0%	市の預金利子や各種貸付金の元利収入など
③繰越金	4 億 8,016 万 8 千円	4.0%	前年度から繰り越されたお金
④使用料負担金等	1 億 9,148 万 3 千円	1.6%	市営住宅の家賃や保育所・老人施設の入所負担金など
⑤寄付金	6 億 2,124 万 6 千円	5.2%	ふるさと応援寄付金など
⑥繰入金等	10 億 2,663 万 1 千円	8.5%	基金や特別会計などから繰り入れたお金など
依存財源	79 億 3,858 万 5 千円	66.1%	国や県からの交付金等や借入れによる財源
⑦地方交付税	44 億 3,431 万円	37.0%	一定の基準により国が交付するお金
⑧国庫支出金	13 億 6,786 万 4 千円	11.4%	市の特定事業に対して、国から交付されたお金
⑨県支出金	9 億 4,663 万 6 千円	7.9%	市の特定事業に対して、県から交付されたお金
⑩市債	8 億 1,975 万 7 千円	6.8%	市が行う公共事業などの財源として、国や金融機関から借りたお金
⑪地方消費税交付金	2 億 7,158 万 2 千円	2.3%	地方消費税の一部を、人口などにより案分されて国から交付されたお金
⑫地方譲与税等	9,843 万 6 千円	0.7%	国税として徴収され、そのまま国から市へ与えられた税金等